

子どものための雅楽コンサート 2019

雅楽

ってなあに？

2019.7.27 土

①13 時開演 (開場 12:30)

②16 時開演 (開場 15:30)



休憩中に
楽器体験も
出来ますよ～。

音楽監督：芝祐靖
企画/主催：伶楽舎
協力：千日谷会堂

「お地蔵さん」越天楽の旋律による～
「ポン太と神鳴りさま」芝祐靖作曲・脚本
舞楽「落蹲」を見よう！
芝祐靖作詞

雅楽の楽器ってどんな音？
「越天楽」の唱歌をうたってみよう！
「越天楽」を聞いてみよう！

チケット代金 (全自由席)

子ども (中学生以下) 前売、当日とも 500円

大人 前売 1,000円・当日 1,500円

※未就学児入場可 (0歳から2歳は保護者の膝上鑑賞に限り無料。
お席が必要な場合はチケットをお求めください)

場所：千日谷会堂 東京都新宿区南元町19-2 (地図参照)

助成：芸術文化振興基金

◆チケット発売開始 5月27日

◆伶楽舎 Eメール ticket0727@reigakusha.com 7/25 17時まで受付
FAX 03-5269-2011 (ファクスのみの取り扱い 7/26 17時まで受付)

◆東京コンサーツ 電話 03-3200-9755 (10～18時 土・日・祝日は休み)
WEBチケット <http://www.tokyo-concerts.co.jp>

◆e+ (イープラス) <http://eee.eplus.co.jp>

お問い合わせ：一般社団法人伶楽舎
03-5269-2011 (留守電にメッセージをお残し下さい)
info@reigakusha.com

雅楽

が が く

こどものためのがくコンサート

ってなあに？

みなさん、
雅楽ってきいたことありますか？

雅楽は、日本の古い音楽で、平安時代からずっと演奏されている音楽です。5～9世紀に今の中国や韓国などから伝えられた音楽が、日本の音楽と出合って日本の「雅楽」になりました。今でもお正月や結婚式などで耳にすることがありますが、どんな楽器でどんな曲を演奏しているのか、あまり見る機会はないかもしれません。

このコンサートでは、古くからある雅楽の楽器を一つずつ紹介し、有名な「越天楽」や舞楽（雅楽の舞）「落躑」を上演します。また、昔話の語りにのせて雅楽のさまざまな響きを楽しめる「ポン太と神鳴りさま」は、子どもだけでなく、雅楽を初めて聴く大人にも人気の作品です。



ジャアー

体験コーナーで楽器体験も出来ますよ。

ドン

たいこ太鼓



びわ琵琶

フアーン

ひちりき箏篋



チチン

しょうこ鉦鼓



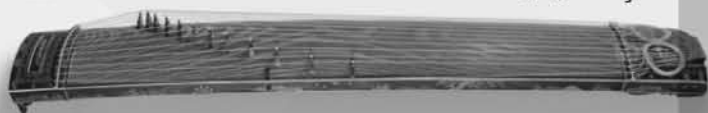
ビイー

りゅうてき龍笛



サンポッポン

そう箏



このイベントは、新宿フィールドミュージアム関連イベントです

伶楽舎 (れいがくしゃ) 1985年に発足した雅楽演奏団体。
音楽監督・芝祐靖。現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器、現代作品の演奏等、幅広い活動を展開。国内各地の他、米国、欧州諸都市で公演。2002年中島健蔵音楽賞特別賞受賞。近年は「文化芸術による子どもの育成事業」他、全国で子どものための公演やワークショップを多く行っている。

石川高、岩亀裕子、伊崎善之、北村茉莉子、小林勝幸、五月女愛、笹本武志、野護元、鈴木絵理、田口和美、武智和子、田島和枝、田中康良、谷内信一、田刈勝彦、角田真美、東野珠実、中村かほる、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、村岡健一郎、八百谷啓、八木千曉、荒川明英、本橋文、國本淑恵

一般社団法人 伶楽舎 〒160-0012 新宿区南元町19-2 千日谷会堂内
Tel&Fax: 03-5269-2011 <http://www.reigakusha.com>



リンクする、新宿アート&カルチャー
新宿フィールドミュージアム